

花咲きホール

TEL 36-2323

6/29 (土) 和太鼓
舞太鼓 **あすか組**



【出演】舞太鼓
あすか組

開場 13:30
開演 14:00

チケット販売
5月8日(水)から

7/20 (土) 花咲き映画の集い
パーソナルソング



開場 18:30
開演 19:00

チケット販売
6月上旬予定

7/28 (日) ショッピングモールの歌姫
半崎美子
コンサート



【出演】半崎美子
開場 13:30
開演 14:00

チケット販売
6月中旬予定

8/17 (土) 夏休み子ども映画会
SING



※入場無料
要整理券

1回目 10:00～
2回目 14:00～

整理券配布
7月上旬予定

8/24 (土) 花咲き映画の集い
海よりもまだ深く



開場 18:30
開演 19:00

チケット販売
7月上旬予定

9/15 (日) 4人の落語家による落語会
花咲き落語会



【出演】三遊亭笑遊
桂 鷹治・桂 小すみ 他

開場 13:30
開演 14:00

チケット販売
8月上旬予定

10/26 (土) ブラックボトム
プラスバンド



【出演】ブラックボトム
プラスバンド

開場 13:30
開演 14:00

チケット販売
9月上旬予定

11/23 (祝) 福島青衣子の
ハープコンサート



【出演】福島青衣子
開場 10:30
開演 11:00

チケット販売
10月上旬予定

12/1 (日) 第15回
花咲きコンサート



市民による第九合唱！
15回目の今年も団員の
熱い合唱が心に響きます。

開場 13:30
開演 14:00

チケット販売
10月中旬予定

3/8 (日) 春一番 キャトルフィーユ
Happyコンサート



【出演】キャトルフィーユ
スペシャルゲスト 塚本伸彦(バリトン)

開場 13:30
開演 14:00

チケット販売
1月下旬予定

花咲きホール・古田紹欽記念館 5月休館日のお知らせ

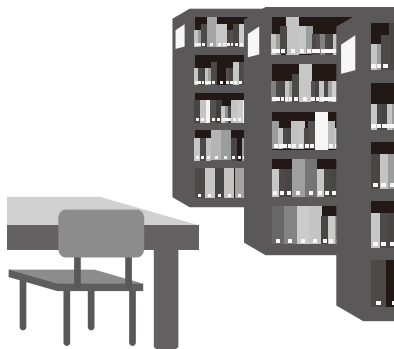
1日(水)、3日(金)、7日(火)、13日(月)、20日(月)、27日(月)

▶チケット取扱場所

花咲きホール、会計課、高富・美山中央公民館

▶チケット取扱時間

開館時間 9時～17時(閉館・休館日を除く)



▼古本をお譲りします
購入後の年数が経過した本や、紙質の劣化した本を無料で譲りしています。(絵本・児童書を除く)
▼場所 図書館本館

▼図書館上映会
シアターセットで子ども向けDVD無料上映会を行います。
▼日時 5月26日(日)14時～
アニメ「おじや丸 満月ロード危機一髪」(50分)

図書館からのお知らせ

問 TEL 36-3339

古田紹欽記念館

TEL 36-1023

各講座・イベントは事前予約が必要です。

7月中旬～下旬 記念館 子どもイベント

7月13日(土)

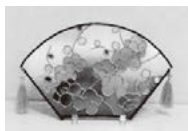
七夕月さらさら会
子ども茶会&和風小物づくり

7月27日(土)・28日(日)

伝統文化子ども教室による子ども花展
市内のお茶・お花教室生の発表会です

8/3
(土)

ガラスアート 作品づくり



ガラスアート作品展
7月31日(水)
～8月12日(月)

チケット販売
7月上旬予定

9/7
(土)

やまがた月見会

尺八と箏の音色を聴きながら、
庭園での月見茶会をお楽しみ
ください。

チケット販売
7月上旬予定

12/1
(日)

市民茶会

花咲きコンサートと同時開催
茶道ボランティアに
よるお点前をお楽しみ
ください。

開場 12:30～

※お点前は随時行います。



12/15
(日)

文化講演会

禅についてわかりやすく講演

講師 正眼短期大学
山川 宗 玄学長



チケット販売
10月中旬予定

1月中旬

新春茶会

正月のしつらえで
優雅な茶会を



チケット販売
12月上旬予定

お抹茶一服
いかがですか

一服 400円

毎月 第2日曜日 午後
ボランティア茶会開催中

ぜひ、ご参加ください



初夏の好日会'19 ～チェンバロコンサートと紹欽茶会～



中世のヨーロッパ発祥の楽器で「美しい鍵盤楽器」と称されるチェンバロを、製作家兼演奏家 haru さんが奏でます。美しい手作りチェンバロの音色に酔いしれてみませんか。

▼開催日 6月8日(土)
チェンバロコンサート

・出演

チェンバロ奏者 haru(渡辺敏晴)

・場所 古田紹欽記念館 展示室

・時間 13時30分(開場13時20分)

・定員 40人(要予約)

※定員になり次第締切

・参加費 1,000円(呈茶料込)

申込時に紹欽茶会の時間帯①か②どちらかを選んでください。(各20人程度)紹欽茶会

子どもお茶教室生のお運びや数量限定オリジナル和菓子でおもてなしします。

・呈茶時間

① 正午～12時30分

② 12時30分～13時

・場所 古田紹欽記念館 和室

・茶会のみ参加費 1服 500円

・券取扱場所 古田紹欽記念館

9時～17時

※券購入後のキャンセル、内容の変更は受け付けませんのでご了承ください。

先人の足跡「古田紹欽」 第2回「東光寺に奉公」

父、徳次郎が亡くなったので、母、みとは幼い子どもたちを養うため、床屋の店を継ぐ決心をしました。同時に理髪師の免許を取得するのは大変困難なことでしたが、どうにか店を継ぐことができました。謹一ら幼い子どもたちは、若くして未亡人となり苦労した母の姿を見て育ちました。

そんな中、謹一は9歳のとき、村の檀那寺である東光寺の仏門に養われることになりました。紹欽さんがのちに臨済宗妙心寺派の僧籍をもつゆえんはこのことからです。当時、寺には謹一と同世代の小僧が10人ほどおり、多くが何から家の事情がある子どもたちでした。

紹欽さんはのちに、「寺の小僧になる事は誰もが望む事ではなかったが、自分は望んで小僧になった。したがって寺での暮らしが辛いとか、いやだといった気持ちにはまったくなかった」と語っています。

東光寺の歴史は古く500年程前までさかのぼります。寺は、臨済宗の由緒ある寺で京都妙心寺派の教えを受け継いだ東陽英朝(1428～1504)を開山とする寺院です。寺院は3,000坪と広大で、堂の建物は古いものは宝暦・文化の頃に造られており、多くの堂を有しています。(6月号へ続く)
参照 古田紹欽著 幾山河 我が禅仏教への道